パッケージ名称	社会基盤工学
概要	社会基盤工学は，私たちの生活や産業活動を支える道路や鉄道，港湾などの交通・物流施設や上下水道などのライフラインの構築，維持・管理に加え，自然災害から生命と地域を守る河川堤防などの防災施設を整備するための知識と理論を学ぶ分野です。近年老朽化が進んで問題となっている施設の更新や長寿命化の技術は，人口減の低成長下での持続可能な社会構築への重要な役割が期待されています。猛威を振るう自然災害を対象とした防災技術に対する要求も高まっています。本パッケージでは，そのような社会の要請に応える技術のベースとなる応用力学，水工学，地盤工学，コンクリート工学等に関する基礎知識を学修し，まちづくりを理解し，測量や設計，製図の技法を習得します。
履修資格	
履修定員	
修了要件	次の条件をすべて満たしていること ・所定の授業科目について12単位以上を修得 ・主専攻プログラムが決定していること ・主専攻プログラムが社会基盤工学プログラムと異なること
その他特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	単位数	開講学期	曜限	授業形態	対象学年	定員	備考
	234T0104	社会基盤工学概論	2	第4ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	170	
	234T0105	材料力学入門	2	第4ターム	月3,木3	講義	1,2,3,4,5,6	170	
	232T2006	応用力学I	2	第2ターム	月3,木3	講義	2,3,4,5,6	60	
	233T2018	応用力学II	2	第3ターム	月3,木3	講義	2,3,4,5,6	50	
	232T2017	応用力学演習I	2	第2ターム	月4,木4	演習	2,3,4,5,6	50	
	233T2019	応用力学演習II	2	第3ターム	月4,木4	演習	2,3,4,5,6	50	
	232T2020	建設材料学	2	第2ターム	月2,木2	講義	2,3,4,5,6	50	
	234T2007	コンクリート工学Ⅰ	2	第4ターム	月1,木1	講義	2,3,4,5,6	60	
	231T2021	コンクリート工学Ⅱ	2	第1ターム	水1,水2	講義	3,4,5,6	50	
	233T2008	地盤工学I	2	第3ターム	水1,水2	講義	2,3,4,5,6	60	
	234T2023	地盤工学II	2	第4ターム	水1,水2	講義	2,3,4,5,6	50	
	232T2009	基礎水理学	2	第2ターム	金1,金2	講義	2,3,4,5,6	60	
	233T2025	水理学及び演習I	2	第3ターム	火2,金2	講義	2,3,4,5,6	50	
	234T2029	測量学（工）	2	第4ターム	火2,金2	講義	2,3,4,5,6	50	
	231T2027	社会基盤製図	2	第1ターム	水1,水2	講義	2,3,4,5,6	50	
	231T2012	社会基盤設計基礎	2	第1ターム	月1,月2,木1,木2	演習	2,3,4,5,6	50	
	231T2001	社会基盤応用数理及び演習I	2	第1ターム	火3,金3	講義	2,3,4,5,6	50	

※1　対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。　※2　定員等の関係で履修できない科目もあります。